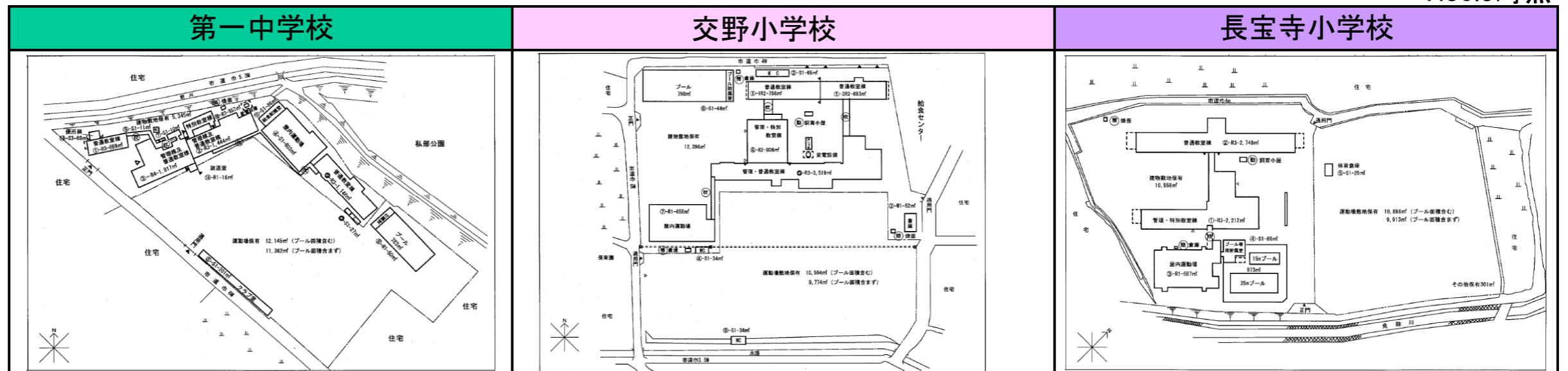


第一中学校区の現状資料

第一中学校区の学校施設

H30.3時点



敷地面積		17,490m ²	22,960m ² (隣地に第一・二給食センター跡地1,987m ² あり)	21,745m ²
運動場面積		12,145m ²	10,564m ²	10,886m ²
延床面積		7,051m ²	6,968m ²	5,830m ²
建築年度	校舎※1	1959(S34)年 (建築後59年)	1963(S38)年 (建築後55年)	1974(S49)年 (建築後44年)
	体育館	1960(S35)年 (建築後58年)	1981(S56)年 (建築後37年)	1975(S50)年 (建築後43年)
長寿命化判定	校舎	○	○	○
	体育館	不明	○	×
長寿命化した場合の残存年数	校舎	21年 (建替時期:平成51年)	25年 (建替時期:平成55年)	36年 (建替時期:平成66年)
	体育館	—	43年 (建替時期:平成73年)	—
健全度評価※2	校舎	69	58	80
	体育館	100	51	51

※1 校舎の建築年度は棟別に異なるため、延床面積1,000m²以上の棟のうち、もっとも古い棟の建築年度を記載している。

※2 健全度評価は、各棟で②の部位ごとに、①の種別で評価し、③の式で健全度を評価。

※3 校舎の健全度評価は、下の式にて算出。

$$\frac{\{面積_{(棟1)} \times 健全度_{(棟1)} + \dots + 面積_{(棟n)} \times 健全度_{(棟n)}\}}{面積_{(棟1 + \dots + 棟n)}} = 校舎の健全度$$

①部位の健全度

評価	健全度
A	100
B	75
C	40
D	10

②部位のコスト配分

部位	コスト配分
1 屋根・屋上	7.2
2 外壁	14.9
3 内部仕上げ	22.4
4 電気設備	8.0
5 給排水設備	6.0
6 空調設備	1.0
7 昇降機その他	0.5
計	60.0

③健全度

$$\frac{\text{総和(部位の健全度} \times \text{部位のコスト配分)}}{\text{評価対象部位がオールAの点数}}$$

※100点満点にするためにコスト配分の合計値で割っている。

※健全度は、数値が大きいほど健全、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示す。

A: 概ね良好

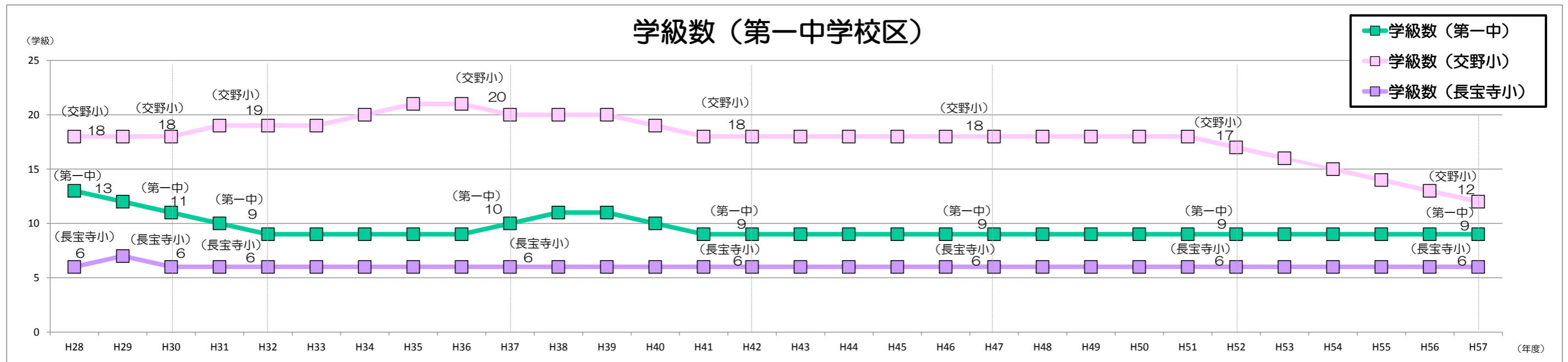
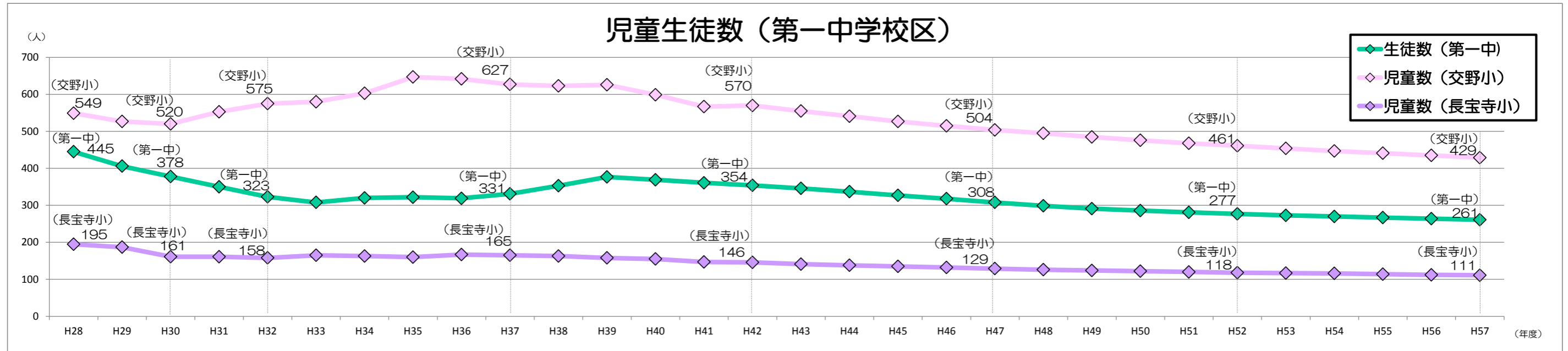
B: 安全上、機能上、問題なし

C: 安全上、機能上、劣化の兆しがみられる

D: 劣化の程度が大きく、安全上、機能上、問題があり、早急に対応する必要がある

第一中学校区の子童生徒数・学級数

H30.5時点



	年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	H46	H47	H48	H49	H50	H51	H52	H53	H54	H55	H56	H57
第一中学校	生徒数	445	406	378	350	323	308	320	322	319	331	353	377	369	361	354	346	337	327	318	308	299	291	286	281	277	273	270	267	264	261
	学級数	13	12	11	10	9	9	9	9	9	10	11	11	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
交野小学校	児童数	549	527	520	553	575	580	603	647	642	627	623	626	599	567	570	555	541	527	515	504	495	485	476	468	461	454	447	441	435	429
	学級数	18	18	18	19	19	19	20	21	21	20	20	20	19	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	16	15	14	13	12
長宝寺小学校	児童数	195	187	161	161	158	165	163	160	167	165	163	158	155	147	146	141	138	135	132	129	126	124	122	120	118	117	116	114	112	111
	学級数	6	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

※H28～H30については、各年5月1日の実数

※児童生徒数には、支援学級児童生徒数含む。

※学級数には支援学級数を含まない。

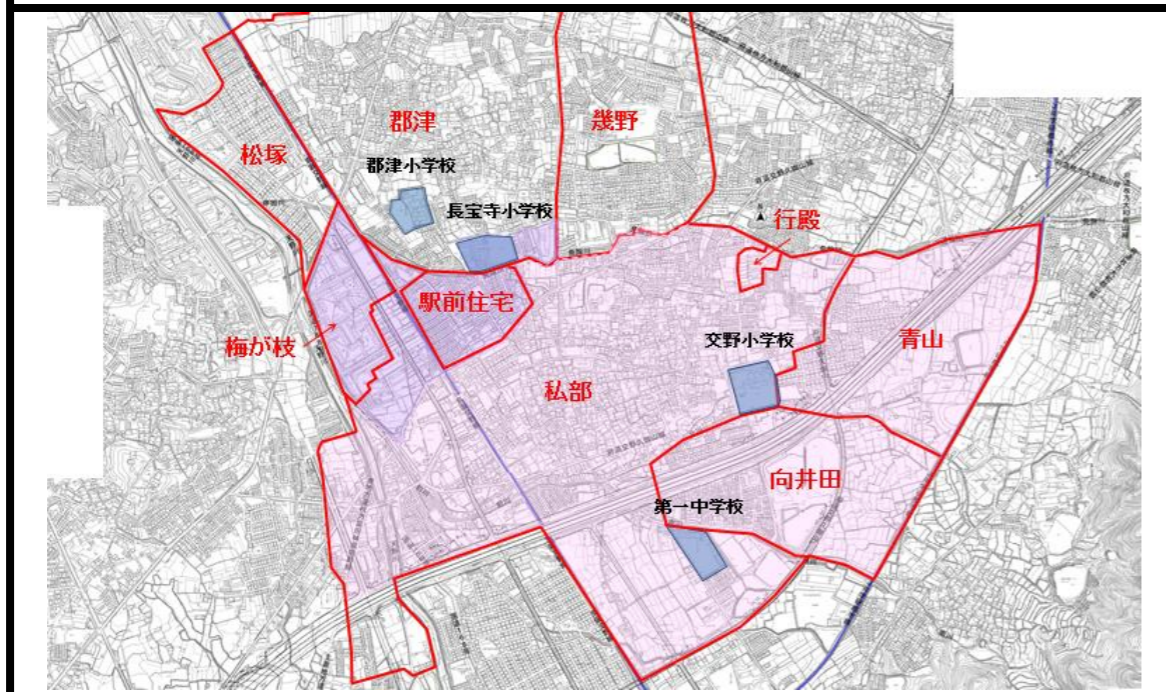
学校規模適正化基本方針（望ましい学校規模について）

	小規模	適正規模
小学校	11学級以下	12学級以上24学級以下 (1学年あたり2～4学級)
中学校	8学級以下	9学級以上18学級以下 (19学級以上24学級以下も許容範囲とする)

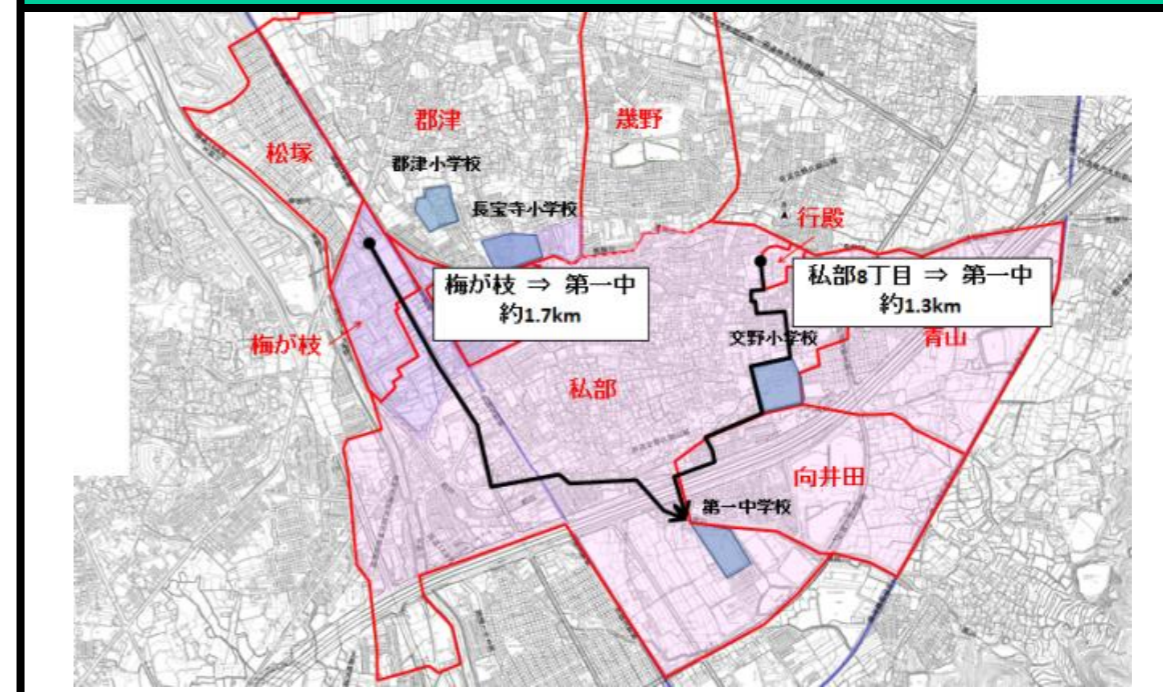
第一中学校区の地区・校区・通学距離

H30.3時点

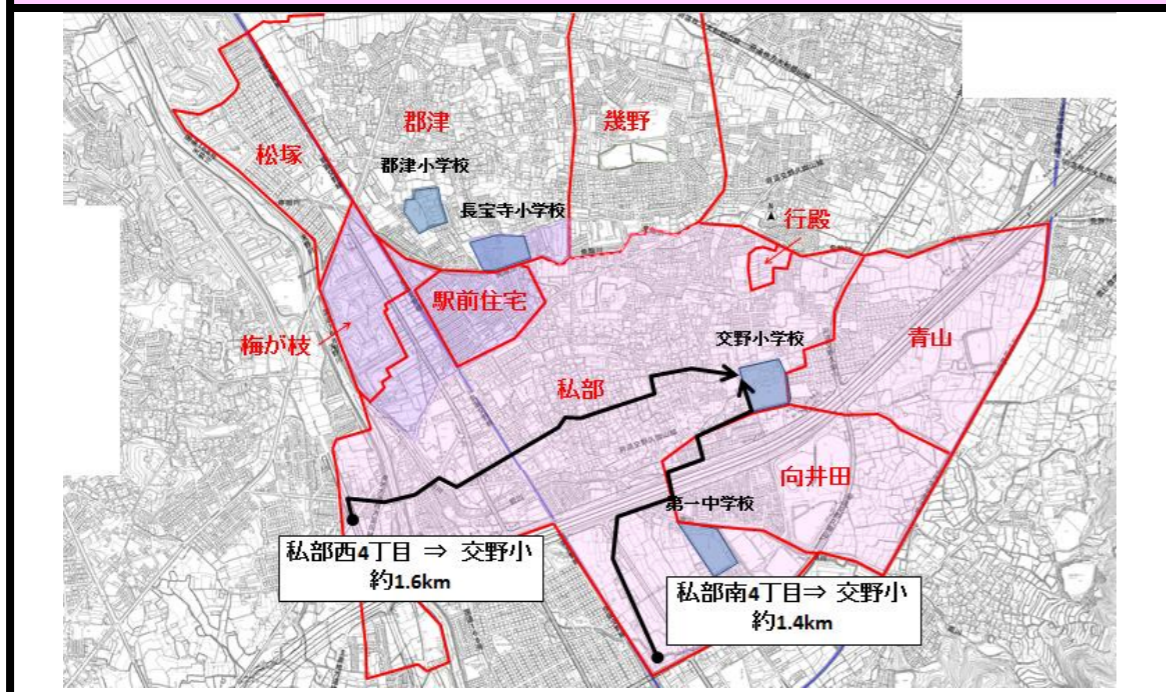
(1) 第一中学校区の地区図・小学校区図



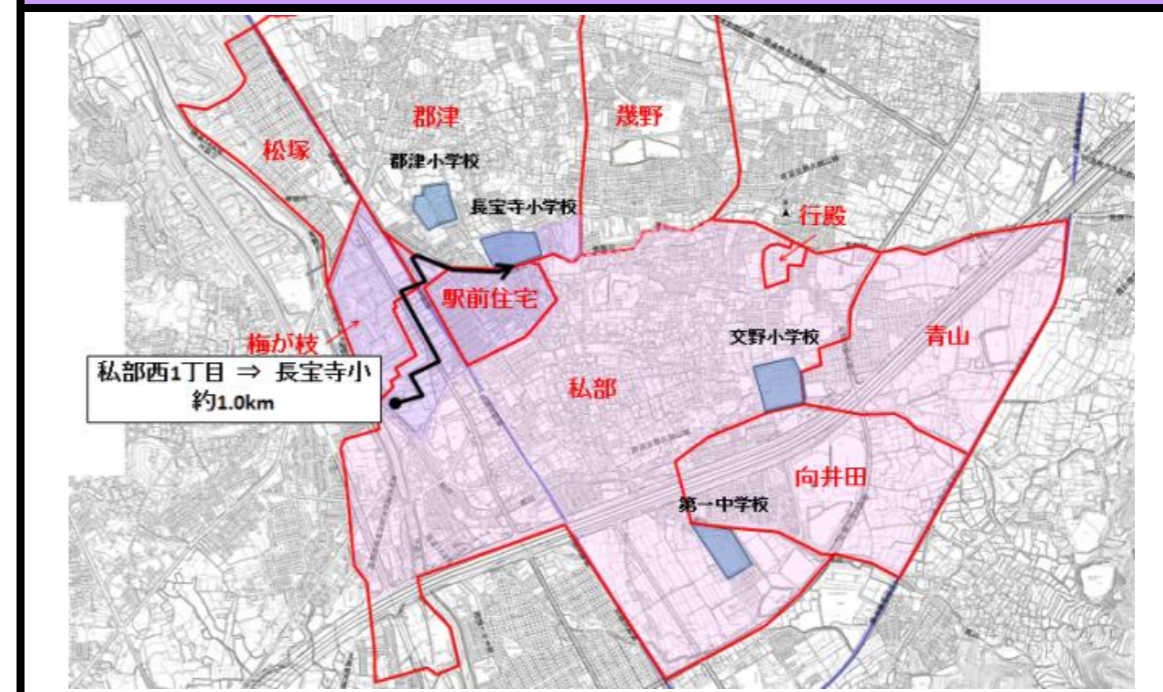
(2) 第一中学校への通学距離



(3) 交野小学校への通学距離



(4) 長宝寺小学校への通学距離



【地域の課題】

私部地区・・・私部西の一部が藤が尾小学校区(第四中学校区)であるなど、私部地区は3小学校区、2中学校区にまたがっている。
郡津地区・・・大部分は郡津小学校区であるが、一部長宝寺小学校区である。

学校規模適正化基本方針 (望ましい通学距離について)

小学校	2km以内を基本とし、3km以内を許容範囲
中学校	3km以内を基本とし、4km以内を許容範囲